

ひだかがわいりあいぶくら

# 日高川入相花王

渡し場の段

【解説】**文楽の魅力**

## 傾城恋飛脚

新口村の段

けいせいこいこびやく

12月7日(木) - 19日(火)

午前の部 11時開演・午後の部 2時開演

※8日(金)・10日(日)・11日(月)・15日(金)・17日(日)・18日(月)は午前の部のみ

プログラム・鑑賞のしおり無料配布 字幕表示がごさいます

◆ご観劇料(障害者の方は2割引)

全席指定 3900円 / 学生 1300円

◆予約開始 11月7日(火) 午前10時

【電話】国立劇場チケットセンター(午前10時~午後6時)

0570-07-99900

03-3230-3000(一部IP電話等)

【インターネット】

【オンライン】<http://ticket.nj.jac.go.jp/>

【e-twa】<http://ticket.nj.jac.go.jp/m>

◆窓口販売開始 11月8日(水)

※チケット売場 午前10時~午後6時

※窓口販売用紙に別枠でのお取り置きはごさいません。

### 社会人のための文楽鑑賞教室

12月8日(金)・11日(月)・15日(金) 午後6時30分開演

### Discover BUNRAKU

外国人のための文楽鑑賞教室

12月18日(月) 午後7時開演

外国人の皆様にも文楽を気軽に楽しんでいただける特別企画!!

●解説「文楽の魅力」と「傾城恋飛脚」を上演します。

●「日高川入相花王」の上演はごさいません。

●解説「文楽の魅力」は外国人のお客様向けの特別バージョン。

●英語・中国語・韓国語・スペイン語・日本語のイヤホンガイド付き。

●英語の字幕表示がごさいます。

団体予約受付中! お早めに営業係へ  
10名様以上のグループより承ります  
03(3265)6751



東京・半蔵門  
**国立劇場**  
小劇場

東京都千代田区千代田四番二号 電話03-3265-7411 代表  
<http://www.nj.jac.go.jp/>

平成二十九年十二月  
**文楽鑑賞教室**

実演を交えた解説と名作の上演で、  
魅力的な文楽の世界へとご案内いたします。

「傾城恋飛脚」新口村の段 撮影/青木信一

平成二十九年十二月

# 文楽鑑賞教室

プログラム鑑賞のしおり無料配布  
字幕表示がございませ

初めて文楽をご覧になる方に興味を持っていただくために、

〈太夫〉〈三味線〉〈人形〉それぞれの役割と魅力について実演を交えてご紹介する

「解説 文楽の魅力」と、文楽を代表する名作をご紹介します。

◆嫉妬と怒りが少女を変える物語  
ひだかがわりあいざら

## 日高川入相花王

渡し場の段

題材は道成寺(和歌山県日高郡)に伝わる伝説で、真那古庄司の娘清姫は、恋しい男性の僧安珍を追ひ、日高川まで辿り着きますが、渡し守は安珍に頼まれて舟を渡すことを断ります。安珍に裏切られたと知った清姫は嫉妬の余り蛇体となって川を渡るのです。

## 「解説」文楽の魅力

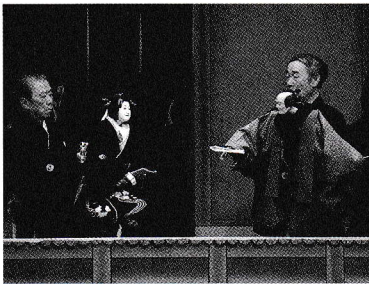
◆罪人を迎えた故郷は、父は

## 傾城恋飛脚

新口村の段

宝永(一七〇四〜一七一)の頃に起こった横領事件を題材にした世話物(江戸時代の町人社会を題材にした作品)で、近松門左衛門作『冥途の飛脚』の改作にあたります。村の有力者の父親が、罪を犯して逃げて来た息子夫婦を、拒まなければならない社会的な立場と、子を思う親心で悩むところが物語の中心です。

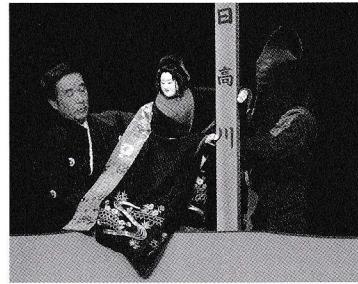
大和国新口村(現・奈良県橿原市)の百姓の息子忠兵衛は、大坂の飛脚屋亀屋の養子になりましたが、遊女梅川と深い仲になり、公金三百両を使ってしまう。十両を盗むと死罪になる時代のこと、忠兵衛は死ぬ前に実父の孫右衛門に会うために、梅川を伴って故郷の新口村にやってきました。二人は知り合いの忠三郎の家を訪ね、彼の女房から孫右衛門の近況を聞きます。偶然通りかかった孫右衛門が雪で足を滑らせるので、梅川は名を明かさずに介抱します。孫右衛門は梅川を息子の嫁と悟り、たとえひと目でも息子には会えないと言います。梅川は孫右衛門に目隠しをし、忠兵衛との対面を果たさせます。孫右衛門は抜け道を教えて二人を見送るのでした。



傾城恋飛脚・新口村の段



日高川入相花王・渡し場の段



平成29年 12月7日(木) - 19日(火)

団体予約受付中!

お早めに営業係へ  
10名様以上のグループより承ります

03-3265-6751

[午前の部] 11時開演 [午後の部] 2時開演 ※8日(金)・10日(日)・11日(月)・15日(金)・17日(日)・18日(月)は午前の部のみ

社会人のための文楽鑑賞教室 12月8日(金)・11日(月)・15日(金) 午後6時30分開演

Discover BUNRAKU 外国人のための文楽鑑賞教室 12月18日(月) 午後7時開演

「Discover BUNRAKU」では、解説「文楽の魅力」と「傾城恋飛脚」を上演します。「日高川入相花王」の上演はございません。

※学校等の団体を先行してお受けしています。ご了承ください。

ご観劇料 = 全席指定 3,900円 / 学生 1,300円

※障害者の方は2割引です。詳細はチケットセンターまでお問い合わせください。

※車椅子用スペースがございませ。ご予約時にお問い合わせください。

予約開始 = 11月7日(火) 午前10時~

[電話] 国立劇場チケットセンター (午前10時~午後6時)

0570-07-9900 / 03-3230-3000 [一部IP電話等]

[インターネット]

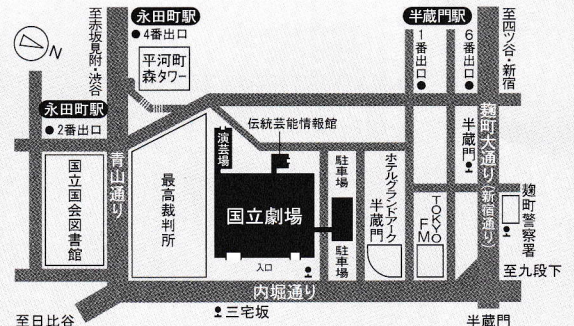
http://ticket.ntj.jac.go.jp/ (パソコン) http://ticket.ntj.jac.go.jp/m (スマートフォン)

●窓口販売開始 = 11月8日(水) [チケット売場 午前10時~午後6時] ※窓口販売用に別枠でのお取り置きはございませ。

■プレイガイド = チケットぴあ 0570-02-9999 [PC・携帯] http://pia.jp/

e+(イープラス) http://eplus.jp/ (パソコン) http://eplus.jp/ntj/ (ケータイ)

国立劇場 月・水・土・日・社会人のための文楽鑑賞教室に開設 ご予約・お問合せ: イベント託児・マザーズ ☎0120-788-222  
託児室 事前のご予約が必要で。 (定員になり次第、締切り) [受付時間] 平日午前10時~12時、午後1時~5時  
料金: [0~1歳] 2,000円 / [2~12歳] 1,000円 http://www.mothers-inc.co.jp/



- 地下鉄 半蔵門駅(半蔵門線)6番出口(エスカレーター、エレベーターあり)・1番出口徒歩5分  
有楽町線・半蔵門線・南北線(永田町駅)4番出口徒歩8分・2番出口徒歩10分
- 都バス 都03(晴海埠頭-銀座四丁目-四谷駅)三宅坂徒歩1分(本数僅少)  
宿75(新宿駅西口-河田町-四谷駅前-三宅坂)三宅坂徒歩1分(本数僅少)
- 劇場バス 「社会人のための文楽鑑賞教室」の終演時に運行(東京・新宿方面行き)(有料)  
取寄台数に限りがございませ。なるべく公共交通機関をご利用ください。
- 駐車場

東京・半蔵門  
国立劇場 小劇場  
〒102-8656 東京都千代田区準町4-1  
03-3265-7411(代表)  
http://www.ntj.jac.go.jp/

国立劇場 あぜくら会  
秋の入会キャンペーン中! ▶▶▶ 9月1日~11月30日まで  
チケットの先行予約・割引・イベント・会報誌などの特典満載!  
詳しくはあぜくら会事務局 03-3264-0555 (平日午前10時~午後5時) またはあぜくら会HPまで